

入学試験概要

**【併願可】 自己PR型入学試験(活動評価型/未来評価型)〈1期・2期〉**

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

自己PR型入学試験は、本学アドミッション・ポリシーの理解を前提に、「自己PRシート」およびプレゼンテーションを通じて、主体性、多様性、協働性、創造性等を問う方式としており、本学を目指す意欲、目的意識、適性等を総合的に評価します。

※ 総合型選抜1期（体験授業型入試）との併願可能

〈特待生選抜について(教育学部のみ)〉

教育学部を志願し、自己PR型入学試験(活動評価型)を受験する方で、下記の資格を取得している場合、「教育学部 資格取得報告書(様式5)」を提出すると、「入学特待生S」の選考対象となります。

【特待生の対象となる資格】

・ 実用英語技能検定2級以上※1 ・ 日本漢字能力検定2級以上 ・ ITパスポート※2

※1 CEFRスコアB1相当以上でも可

※2 情報セキュリティマネジメント、基本情報技術者、応用情報技術者も可

**募集学部・学科・領域・コース**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

※「出願資格」ページをご覧ください。

**出願書類**

●活動評価型

- ①出願確認票 ②調査書 ③自己PRシート(活動評価型)(様式3-1)
- ④活動報告書(様式4) ※任意提出 ⑤教育学部 資格取得報告書※(様式5)

※⑤は教育学部を志願し、該当する資格を有する場合に提出。(第三者より作成された証明できる書類やそのコピーを併せて提出。)

〈プラスα加点を希望する場合〉

高校3年次に至るまでの志望する学科・領域・コースの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定等があり、かつ「プラスα(最大10点)」の加点を希望する場合は、併せて「活動報告書」(本学所定様式)にて提出してください。最大10点を加点します。

(※詳しくは「プラスα加点について」をご覧ください)

●未来評価型

- ①出願確認票 ②調査書 ③自己PRシート(未来評価型)(様式3-2)

**選抜方法**

**全学部 全学科 全領域**

〈1期・2期〉

●活動評価型

コース	選抜方法①		選抜方法②		選抜方法③
全コース 音楽領域プロフェッショナルアーティストコースを除く	自己PRシート(活動評価型)※1 (100点)	+	プレゼンテーション※2・3 (約10分・200点)	+	プラスα加点(最大10点)

※1 調査書を参考資料とする。

※2 これまでに自身が取り組んできた活動について、自己PRシートに記載した内容に基づき、口頭でプレゼンテーションを行ってください。(楽器演奏、歌唱、演舞等は含まない。)

※3 プレゼンテーションに必要な資料や作品、ポートフォリオ等を持参する場合は、出願時にその内容を登録してください。(資料や作品は一人で持ち運べる範囲のものに限る。なお、持参する資料や作品がスライドや映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参すること。)

※4 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。

●未来評価型

コース	選抜方法①		選抜方法②
全コース 音楽領域プロフェッショナルアーティストコースを除く	自己PRシート(未来評価型)※1 (100点)	+	プレゼンテーション※2・3 (約10分・200点)

※1 調査書を参考資料とする。

※2 あなたが将来活躍したい分野と、そのために大学で取り組みたい活動(学び・研究)について、自己PRシートに記載した内容に基づき、口頭でプレゼンテーションを行ってください。(楽器演奏、歌唱、演舞等は含まない。)

※3 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。